

貞享義民記念館の催し

貞享義民記念館

TEL 77・7550 FAX 77・7551

講座「古文書、初めての挑戦―その時何が起こったか!?」

古文書の基礎を学びながら「信府統記」を読み解くことで貞享騒動の条文の間に見え隠れする事情や経過をさぐります。

●日時 ①②6月4日・18日③④7月2日・23日⑤⑥9月10日・24日⑦⑧10月15日・29日 午後1時30分～3時30分 ※各回とも土曜日の開催

●場所 記念館研修室

●講師 青木教司さん（元松本城管理事務所研究専門員）

●定員 30人（先着順）

●受講料 無料（資料代は別途）

●申し込み 5月24日（火）午前9時から記念館へ電話で申し込みください。

森の妖精さんたちのキルト展

市内在住の徳原順子さんの指導によるアップリケを使った創作キルト作品を展示します。

●日時 5月24日（火）～29日（日）午前9時～午後5時

●場所 記念館1階ホール

▽のこぎり演奏会

●日時 5月25日（水）午後2時～

豊科郷土博物館の催し

豊科郷土博物館

TEL 72・5672 FAX 72・7772

豊科郷土博物館講座

「縄文土器をつくろう」参加者募集

安曇野の縄文時代について学びながら、縄文土器作りを体験してみませんか。

▽第1回 土器作り

●日時 6月25日（土）午前9時～午後5時

●場所 鐘の鳴る丘集会所

▽第2回 土器の野焼き

●日時 10月15日（土）午前8時30分～午後5時

●場所 穂高郷土資料館駐車場

※各回とも前日の午後1時30分～午後4時に準備を行いますのでできるだけ参加ください。

●講師 矢口 健陽児さん

●定員 20人（先着順）

※小学校低学年生は保護者同伴

●参加費 100円（保険料2回分）

●服装 汚れてもよい動きやすい服装

●持ち物 タオル・昼食と飲み物

●申し込み 5月26日（木）から博物館窓口か、電話で申し込みください。（受付時間午前9時

▽簡単アップリケの作り方教室

●日時 5月26日（木）午前10時～

●定員 5人（先着順）

●申し込み 不要。直接会場へお越しください。

絵画展「信州の四季を描く―安曇野・上高地の風景―

市内在住20年の上井彦之介さんが、日々目を奪われた風景を描いた作品20数点を展示します。

●日時 5月31日（火）～6月12日（日）午前9時～午後5時（5月31日は正午から、6月12日は午後3時まで）

●場所 記念館企画展示室

●入館料 無料（常設展は有料）

●休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

研成ホール美術講座

碌山公園研成ホール

TEL 82・0769

彫塑制作基礎

モデルを使ってテラコッタ粘土による頭像制作と焼成までを学びます。

●日時 6月7日・14日・21日・28日・7月5日・12日・26日 午後7時～午後9時 ※各日も火曜日の開催

●場所 研成ホール研修室Ⅱ

●講師 高野博さん

（午後5時）

豊科郷土博物館ワークショップ

「民具を知る・民具で学ぶ」博物館で活動しよう」参加者募集

民具をとおして、昔の人びとの知恵や工夫、暮らしを子どもたちなどに伝える活動をしませんか。

●日時 ▽第1回 6月3日（金）午後1時30分～4時

●場所 鐘の鳴る丘集会所・穂高郷土資料館

●内容 民具を活用した博物館活動（座学）

※第2回以降の日程は参加者と相談しながら決定します。わら草履の作製など全6回を予定。

●定員 30人

●料金 無料

●申し込み 6月2日（木）までに博物館窓口か、電話で申し込みください。（受付時間午前9時～午後5時）

第26回友の会総合芸術展開催

書道、押絵、刺しゅう、水墨画、植物画、写真の友の会部員の皆さんによる総合芸術展を開催します。

●日時 5月28日（土）～7月3日（日）午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

●場所 博物館2階展示室

●参加費 5500円（粘土代、モデル代含む）

●定員 10人（先着順）

●申し込み 5月24日（火）～6月5日（日）までに碌山公園研成ホールへ電話で申し込みください。（受付時間午前9時～午後5時）

版画講座

楽しく版画を学びオリジナルな作品やTシャツを作ります。

●日時 6月11日・25日・7月9日・23日（第2・4土曜日）午前9時～正午

●場所 研成ホール研修室Ⅱ

●講師 荻久保春雄さん

●参加費 2000円（材料費別）

●定員 10人（先着順）

●申し込み 5月24日（火）～6月9日（木）までに研成ホールへ電話で申し込みください。（受付午前9時～午後5時）



●入館料 大人 100（80）円

※（ ）内は20人以上の団体料金
●休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

第5回田淵行男賞写真作品公募受賞作発表

TEL 72・9964 FAX 88・2010

全88作品の応募があり、最優秀賞にあたる田淵行男賞など5作品が選ばれました。

●田淵行男賞 「ツキノワグマ」21世紀の野生」澤井俊彦（東京都八王子市）



●アサヒカメラ賞 「Survival of the Determined」砂村栄力（大阪府豊中市）

●フォトコン賞 「五分の魂」たけうちかずとし（長野県松本市）

●岳人賞 「コルパ」山口大志（東京都練馬区）

●山と溪谷賞 「田を巡るランドスケープ 田園」石川元之（埼玉県比企郡小川町）

今後は8月11日（木）に表彰式と記念講演会を行うほか、巡回作品展を行う予定です。

友の会郷土史部講座「小岩嶽城の二度の落城をめぐる

豊科郷土博物館 TEL 72・5672 FAX 72・7772

豊科郷土博物館友の会の郷土史部では、毎月1回、古文書講座を開催しています。戦国時代に、穂高有明にあった小岩嶽城は、2度落城したと考えられています。当時の記録を中心に、この時代の松本平について考える講座です。

●日時 5月28日（土）午後1時30分～

●場所 豊科郷土博物館

●定員 20人

●申し込み 5月27日（金）までに豊科郷土博物館へ電話で申し込みください。（受付時間午前9時～午後5時）※5月23日・24日・25日は休館

●参加費 100円（別途入館料が必要）

講座「漆黒に輝く金と貝」漆パネル制作講座参加者募集

安曇野高橋節郎記念美術館 TEL 81・3030 FAX 82・0551

高橋節郎の技法を学び、芸術世界の理解を深める漆芸の体験講座です。漆塗りの小パネルに、漆芸技法を施して自分だけの作品を制作します。漆という素材に親しみながら、若手芸術家と交流できる内容です。

●日時 6月4日（土）・5日（日）

●講師 東京藝術大学漆芸研究室

●対象 一般（付き添いがなくても一人で全日程参加できる人）

●定員 10人（先着順）

●参加料 3,000円

●申し込み 5月24日（火）～31日（火）（受付時間午前9時～午後5時）

●休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）



昨年度の様子